

包括同意のお願い

所沢ロイヤル病院長

当院は、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、医療療養病棟を備える慢性期・回復期主体の病院として、患者様が安心して療養生活を送り、住み慣れた地域へ復帰できるよう、質の高い医療・看護・リハビリテーションを提供することに努めております。当院では、患者様への医療提供にあたり、原則としてその内容を十分に説明し、同意をいただいた上で実施（インフォームド・コンセント）しております。

説明と同意の確認方法については、以下の2通りで対応しております。

1. 個別同意（書面による同意）

手術、侵襲性の高い特殊な検査・処置、造影剤等を使用する場合は、事前に個別の書面にて説明を行い、署名をいただきます。

2. 包括同意（口頭および掲示による同意）

診療の一環として行われる身体侵襲（負担）の少ない基本的な診療・処置・検査等については、円滑な診療と患者様の負担軽減のため、あらかじめ下記にお示しすることにより、個別の書面同意を省略し、包括的に同意をいただいたものとして施行いたします。

1. 包括同意の対象となる基本的な診療項目

以下の診療行為につきましては、安全性を十分に確認した上で実施いたしますが、発生頻度は低いものの予期せぬ副作用や合併症が生じる可能性があります。万が一発生した場合は最善の対応（通常保険診療）をいたしますので、あらかじめご理解ください。

- **一般診療・身体観察**

問診、視診、打診、触診、身体診察、体温・血圧・脈拍・身長・体重測定、栄養状態の評価・指導、リハビリテーション計画の立案および評価、経過観察のためのカメラ等による患部撮影、入院食の決定など

- **投薬・注射・投与**

通常の服薬指導、内服薬の処方・投与、注射、末梢静脈内留置針の挿入（点滴ライン確保）、持続皮下留置針挿入、局所麻酔、酸素投与など

- **日常処置・看護・ケア**

創傷（キズ）の処置・消毒・包帯交換、口腔ケア・処置、経鼻・口腔・気管内吸引（痰の吸引）、胃管カテーテル挿入、膀胱留置カテーテル挿入・導尿、浣腸・排便、ストマ（人工肛門等）管理、装具やギプスの着脱、爪切り・除毛・清拭・入浴介助、おむつ交換・排泄介助、体位変換、移乗・歩行介助、チューブ・ドレーン類の固定および抜去など

- **検査・モニタリング**

血液検査（採血）、尿・便検査、微生物学的検査（喀痰培養等）、検体の病理・細胞診検査、生理機能検査（心電図、超音波・エコー検査、呼吸機能検査等）、X線一般撮影、造影剤を使用しないCT検査、経皮的酸素 saturations（SpO2）測定・心電図モニタリング、各種感染症検査（B型・C型肝炎、HIV、梅毒、コロナ等）など

- **病棟・生活環境に関する項目**

病状の変化や軽快等に伴う病室移動・転棟・転院、退院調整、安全管理のためのベッド周囲環境整備など

- **緊急時の対応**

生命に関わる緊急時には救命を優先とし、入院時に説明している当院のできる治療の範囲内で、最善と判断される救急処置を行います。実施後速やかに説明いたします。

2. 特定行為研修修了看護師（特定看護師）による診療の補助について

当院には、厚生労働省が定める「特定行為に係る看護師の研修制度」を修了した特定行為研修修了看護師（特定看護師）が配置されています。特定看護師は、医師があらかじめ作成した手順書（指示）に基づき、患者様の状態を適切に判断した上で、特定の診療の補助行為をタイムリーかつ安全に実施いたします。

3. 学生の実習および研修等の受け入れについて

当院は、将来の医療を担う人材育成のための教育・育成機関としての役割も担っております。指導者および担当医師・職員の厳重な指導・監督のもと、**看護学生、リハビリテーション職種（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）の学生、ならびにその他医療系実習生**が、病棟・外来での見学や実習、診察・リハビリ等に同席・参加することがあります。

また、**特定行為研修を受講中の研修生**が、指導医・指導者の助言および指導の下で実習・手技を実施する場合があります。安全とプライバシー配慮を徹底して行います。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

4. 診療情報の利用と個人情報保護について

診療の過程で得られた病歴（カルテ）、各種検査データ、画像情報、検査試料等は、個人が特定されないよう匿名化を行い、医療の質向上や医学・看護・リハビリの発展を目的とした研究・教育・院内カンファレンス等に使用することがあります。その際は、個人情報保護法および関連する倫理指針を遵守いたします。

5. 包括同意撤回・相談窓口について

- 本包括同意は、本人（または家族等代理人）の申し出により、いつでも**一部または全体の不同意・撤回を行うことが可能**です。
- 不同意の意思表示をされた場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ございません。
- ご不明な点や、包括同意に関する意思表示をされる場合は、病棟師長または「患者さま相談窓口」までお気軽にお申し出ください。